

令和 7 年度

第5次総合振興計画事務事業評価シート(様式1)

提出日	R7.6.23	
担当	課名	生涯学習課
	グループ名	図書館グループ
	記入者名	

1 事業概要						
(1)事業名	図書館管理運営費		(2)事業種別 (新規・継続)	継続		
(4)第5次総合振興計画での位置づけ	(5)予算・財源等の別					
①基本目標	豊かな心をはぐくむまち(教育・文化の振興)		①会計区分	一般会計		
②大項目	生涯学習		②財源区分	町単独		
③中項目	生涯学習の拠点づくり		③予算科目	款 10 項 4 目 3		
④施策	図書館サービスの向上と利用促進		④予算事業名	図書館管理運営費		
⑤施策コード	2・1・2・2	掲載ページ	31/32/39	ページ		
(6)実施根拠	(7)総合戦略					
①事務分類(自治・法定受託)	自治事務		①総合戦略	無		
②根拠法令・条例等	図書館法		(該当事業名)			
③事業期間	開始	不明	年	月から		
			終了	未定		
			年	月まで		
2 事業の目的・内容等						
(1)目的(何のために行うか)		(2)内容(どのような取り組みか)				
町民の生涯学習を支援する拠点である図書館の学習環境の維持向上を図るため。		建物及び設備の適切な維持管理を行う。				
(3)対象(誰に対して、何に対して行うか)		(4)成果イメージ(どのような状態になることを目指すか)				
全町民		生涯学習の拠点として有効利用されるようになる。				
対象数	27,290	単位	人			
(5)事業を取り巻く環境(社会環境や町民ニーズ等)						
フロン排出抑制法により、2020年以降はフロン使用機器の修理や充填が期限付きでの供給となり、期限内での完了が望まれる。図書館に設置されている空調設備の更新が急務となっている。また、水銀による環境汚染の防止に関する法律により、蛍光ランプが段階的に製造中止となるため、館内照明のLED化を至急進める必要がある。						
(6)SDGsへの貢献						
						
3 事業のコスト(実績・決算・予算) (単位:千円)						
(1)事業(内容)名称		図書館管理運営費				
項目	決算・予算年度	R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算		
				実施年度(R6年度)決算		
				今年度(R7年度)当初予算		
(2)事業費	直接事業費合計	12,843	13,768	16,342	21,083	22,137
内訳	使用料及び賃借料	4,478	4,479	3,205	2,930	6,869
	需用費	9,844	12,888	12,350	12,245	10,736
	役務費	2,474	2,455	2,453	2,448	2,475
	委託料	11,977	12,036	12,176	12,783	15,152
	工事請負費	0	0	0	3,258	4,072
	その他	284	304	450	698	893
	直接事業費合計	41,900	45,930	46,976	55,445	62,334
(3)財源	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他特定財源	202	236	279	261	252
内訳	一般財源	41,698	45,694	46,697	55,184	62,082
	合計	41,900	45,930	46,976	55,445	62,334
(4)補助金名						
(5)人件費						
内訳	投入職員数	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0
	年間人件費	15,256	15,084	7,521	7,772	8,032
(6)総事業費	サービス量(冊)	57,156	61,014	54,497	63,217	70,366
	サービス単価	195,508	181,723	169,473	159,940	230,000
	(単位)	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3
		千円／貸出1冊あたり				

4 指標の検証		図書館管理運営費					
指標名		単位	R5年度決算	実施年度(R6年度)決算	今年度(R7年度)予算積算		
(1)活動指標(実施した事業の量)							
指標名	図書館資料などの要望に対する提供率 (総振目標指標p32)	目標値	%	99.0	99.0	99.0	
		実績値	%	97.8	98.5	X	
		達成率	%	98.8	99.5	X	
	図書館貸し出し冊数 (総振目標指標p32) R8年度目標値 230,000冊/年	目標値	冊	230,000	230,000		
		実績値	冊	169,473	159,940	X	
		達成率	%	73.7	69.5	X	
指標名	親子で楽しむおはなし会 (総振目標指標p39) R8年度目標値 5%/年	目標値	%	5	5	5	
		実績値	%	2.2	1.8	X	
		達成率	%	44.0	36.0	X	
(2)成果指標(実施した結果として得られた成果の量と達成度)							
指標名	図書館貸し出し冊数 (総振目標指標p32) R8年度目標値 230,000冊/年	目標値	冊	230,000	230,000	230,000	
		実績値	冊	169,473	159,940	X	
		達成率	%	73.7	69.5	X	
	親子で楽しむおはなし会 (総振目標指標p39) R8年度目標値 5%/年	目標値	%	5	5	5	
		実績値	%	2.2	1.8	X	
		達成率	%	44.0	36.0	X	
(3)その他指標に現れない成果							
新型コロナウィルス感染症の流行を契機に、非来館型のサービスが求められている。紙の資料とのすみ分けを図りながら、電子図書館の利用やWEBサービスの利用が促進されている。							
5 事業評価							
(1)項目別評価							
評価項目		評価		評価理由	評価した理由を選択してください。		
必要性	事業の必要性	1	1 必要性は高い 2 どちらともいえない 3 必要性が低い	1	1 事業の実施が関係法令等で定められている 2 住民や団体など外部から要望・要請が多い事業である 3 その他()		
妥当性	実施主体の妥当性	1	1 妥当である 2 どちらともいえない 3 妥当性が低い	1	1 事業の主体が関係法令等で定められている 2 民間では事業を行っておらず、行政が主体となるべき事業である 3 その他()		
	手段の妥当性	1	1 妥当である 2 どちらともいえない 3 妥当性が低い	1	1 事業を行うのに民間活力(企業、NPO、ボランティアなど)を活用している 2 他に有効な代替手段が見当たらない 3 その他()		
効率性	コスト効率性 人員の効率性	1	1 効率的である 2 どちらともいえない 3 効率性が低い	2	1 サービス単価は減少している 2 サービス単価を維持している 3 その他()		
公平性	受益者の偏り	1	1 偏りはない 2 どちらともいえない 3 偏りがある	1	1 公平に分配されている 2 おおむね公平に分配されている 3 その他()		
有効性	成果の向上	2	1 成果が上がっている 2 どちらともいえない 3 成果が下がっている	3	1 成果指標は、目標値より実績値が上回っている 2 成果指標は、前年度より向上している 3 その他(活動及び成果指標の内、一つは前年度より向上し、二つは前年度より下がっている)		
進捗度	事業の進捗	1	1 順調に進んでいる 2 概ね順調である 3 あまり順調に進んでいない	1	1 年度内に予定した事業は完了した 2 年度内に予定した事業の8割以上は完了した 3 その他()		
(2)総合評価(上記結果を踏まえて、今後の課題と対応を記載してください。)							
図書館システムの更新、空調設備工事や照明LED化、施設・設備の老朽化などにより、費用の増加が見込まれる。修繕や更新については、優先順位をつけて計画的に実施していく必要がある。							
6 事業の方向性の判断		1 拡充 2 現状維持 3 縮小・統廃合					
評価主体	評価	評価についての説明					
(1)一次評価 (担当課長)	1 拡充	設備について、空調の更新及び照明のLED化は喫緊の課題であり、拡充して事業を実施する必要がある。					
(2)二次評価 (政策推進課長)							
(3)最終評価 (町長)							